

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月15日

計画の名称	玉野市宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和04年度 (2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	玉野市												
計画の目標	大規模盛土造成地の安全性の確認を行うことにより、安全・安心な暮らしを図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	9	A	9	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3	R4	R4
1	大規模盛土造成地の二次スクリーニング計画の策定箇所数を0箇所(R3)から41箇所(R4)に増加させる。			
	大規模盛土造成地の二次スクリーニング計画の策定箇所数	0箇所	0箇所	41箇所
	大規模盛土造成地の二次スクリーニング計画の策定箇所数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	玉野市	直接	玉野市	-	-	第二次スクリーニング計 画策定	第二次スクリーニング計画策 定	玉野市						9	-	
												小計						9	
												合計						9	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
玉野市都市計画課が社会資本総合整備計画の事後評価として実施。	令和5年5月
	公表の方法
	玉野市のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内の大規模盛土造成地について、現地踏査および優先度評価による調査計画等を作成することにより、災害の未然防止や被害の軽減に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第2次スクリーニング計画策定の際に、より詳細な調査が必要な盛土が確認されなかったことから、当面の間、第二次スクリーニング調査は実施しないが、変状が変状が確認された場合などは、第二次スクリーニング調査の実施を検討する。また、市民の防災意識の向上および大規模盛土造成地の監視体制の強化に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画策定	
	最終目標値	41箇所
	最終実績値	41箇所